

草の根・人間の安全保障無償資金協力「ギョイギョル県ウチュテペ村給水施設建設計画」 供与式を実施

2022年12月2日、日本政府が草の根・人間の安全保障無償資金協力の枠組みで支援した「ギョイギョル県ウチュテペ村給水施設建設計画」の供与式がギョイギョル県で行われました。式典には和田純一日本国特命全権大使、エルヴィン・パシャエフ・ギョイギョル県知事及び被供与団体である「ヤングリーダー」教育訓練開発公共団体の代表が参加しました。

本案件にて、ギョイギョル県ウチュテペ村に取水槽、貯水タンク、配管(4,300m)、水汲み場3か所を有する給水施設が建設されました。これにより、ウチュテペ村及びイエニギジルジャ村の水インフラが改善され、同地域の住民の生活環境及び公衆衛生の向上が期待されています。日本政府は、施設の建設に必要な資金として約136,741マナト(80,911米ドル)を供与しました。

これまでアゼルバイジャンで署名された草の根無償資金協力による事業は総件数283件にのぼり、供与総額は2389万米ドルを超えています。

草の根無償資金協力は、地方公共団体、教育機関、医療機関等の非営利団体が資金協力を要請することができる事業であり、在アゼルバイジャン日本国大使館に対し申請をすることが出来ます。

